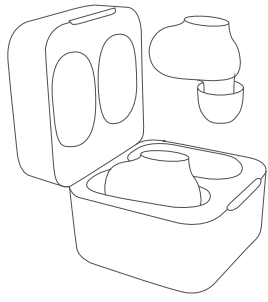




GLIDiC Sound Air TW-5000
取扱説明書



はじめに

本製品をご使用前に、かんたんガイドおよびこの説明書を必ずお読みください。お読みいただいた後は、大切に保管してください。

●本書の記載について

- 一般的なスマートフォンでの画面や手順を掲載しています。お使いの機器によっては異なりますので、お持ちの取扱説明書でご確認ください。
- 左右のイヤホンを、「Lイヤホン」や「Rイヤホン」、または「L」や「R」と表記します。

対応機器

Bluetooth機能を搭載しているスマートフォン・タブレット、その他音楽再生機能、通話機能を有するBluetooth搭載機器

仕様

使用温度範囲：5℃～35℃

●イヤホン本体

内蔵電池：リチウムポリマー電池 3.7V 55mAh
Bluetooth規格：Version 4.2
通信距離：約10m (出力：Class 2) *
対応プロファイル：A2DP, AVRCP, HFP, HSP
対応コーデック：SBC, AAC
対応コンテンツ保護：SCMS-T
登録デバイス数：最大 8 台
外形寸法：約25 (W) ×17 (D) ×23 (H) mm
*：ご使用環境により異なります。

●充電用ケース

内蔵電池：リチウムポリマー電池 3.7V 420mAh
インターフェース：microUSB (Type-B) ポート
外形寸法：約42 (W) ×42 (D) ×32 (H) mm

●充電用ケーブル

インターフェース：microUSB (Type-B) コネクタ、USB (Type-A) コネクタ
ケーブル長：約20cm

動作時間

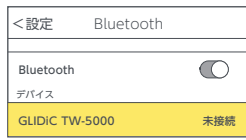
音楽再生時間/通話時間：約3時間
待受時間：約150時間
充電用ケース使用時
音楽再生時間/通話時間：約10時間
待受時間：約500時間
充電時間：イヤホン約1.5時間、ケース約2時間
※ご使用環境により異なります。

本製品の使用

再接続する(手動接続)

機器を登録すると、2回目以降は、イヤホンを充電用ケースから取り出したときに、自動的に再接続されます。
自動的に再接続されない場合など、対応機器で接続操作をします。

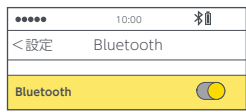
操作例：[設定]→[Bluetooth]の順にタップし、一覧で[GLIDiC TW-5000]をタップ



接続を解除する

接続を解除したい場合、対応機器で接続解除の操作をします。

操作例：[設定]→[Bluetooth]の順にタップし、[Bluetooth]を[オフ]にする



困ったときには

登録・接続ができない

- 登録時、RイヤホンのLEDが赤と青で交互に点滅していますか？

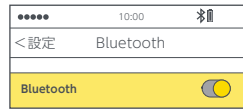


上記のとおりになっていない場合、LEDの状態に応じて、対処してください。

青で点灯/点滅	登録モードになっていません。登録モードにしてください。 →左記「複数の機器を登録する」手順① ※初回登録時は、L/Rイヤホンを充電用ケースに入れて、再度取り出すと登録モードになります。
消灯	途中で消灯が変わる場合 登録モードは3分で終了し、電源がオフになります。再度登録モードにしてください。 →左記「複数の機器を登録する」手順① ※初回登録時は、L/Rイヤホンを充電用ケースに入れて、再度取り出すと登録モードになります。 ・最初から消灯の場合 バッテリー残量がゼロです。充電してください。 →かんたんガイド「ケース/イヤホンを充電する」

- Bluetoothがオンになっていますか？

対応機器のBluetooth設定画面で、オンになっていることを確認してください。



- 「GLIDiC TW-5000」が表示されますか？

対応機器のBluetooth設定画面で、表示されていることを確認してください。



表示されない場合、以下を行ってください。
・イヤホンを対応機器の近くに置く
・無線LAN、電子レンジ、ほかのBluetooth機器などの電波が飛んでいない環境で操作する

- 「GLIDiC TW-5000」をタップ(選択)して、登録できますか？



タップ(選択)しても登録できない場合、イヤホンをいったん充電用ケースに収納し、対応機器のBluetooth設定をオフしてから、登録・接続操作をやり直してください。

- 上記を全て行っても、登録・接続に失敗しますか？

登録情報を全て削除してから、登録・接続をやり直してください。
→右記「登録情報を削除したい(リセット)」

音声がかえれない

- Bluetooth接続されていますか？

対応機器のBluetooth設定画面で、「GLIDiC TW-5000」と接続されていることを確認してください。



接続されていない場合、接続してください。
→左記「再接続する(手動接続)」

「GLIDiC TW-5000」がBluetooth設定画面に表示されていない場合、登録・接続してください。
→かんたんガイド「登録(ペアリング)・接続する」

- 対応機器の音量は十分ですか？

対応機器の音量設定を確認してください。

- 聞こえないのはLイヤホンのみですか？

・通話時のみ聞こえない場合
通話時は、Rイヤホンのみ音声がかえります。

・通話時以外に聞こえない場合
モノラルになっています。
ステレオにしたい場合、いったん左右のイヤホンを充電用ケースに収納してから、再度取り出してください。

これを行っても聞こえない場合、登録情報を削除してから、登録・接続をやりなおしてください。
→下記「登録情報を削除したい(リセット)」
かんたんガイド「登録(ペアリング)・接続する」

- SoftBankスマートフォン/ケータイをお使いで、通話をヘッドセットに転送したい場合、ハンズフリー設定などがされていますか？

機種によっては、登録の後に設定が必要です。ソフトバンクセレクションのWebサイトでお使いの機種の手順を確認してください。



<https://www.softbankselection.jp/bt/>

イヤホンを充電できない

- 充電用ケースは充電済みですか？

充電してください。
→かんたんガイド「ケース/イヤホンを充電する」

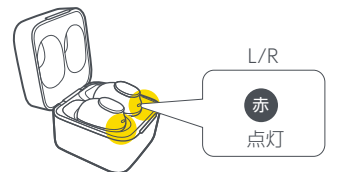
- イヤホンが正しく収納されていますか？

正しく収納され、充電用ケースのふたが閉じられることを確認してください。

登録情報を削除したい(リセット)

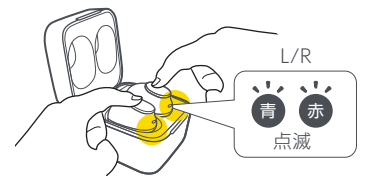
イヤホンに登録されている機器の情報を削除したい場合や、動作が不安定な場合、リセットしてください。

- ①L/Rイヤホン両方を充電用ケースに収納する



※イヤホンが満充電の場合、点灯しません。

- ②L/Rイヤホン両方を10秒間押す



- ③対応機器で、登録を解除する(登録済みの場合)
操作例：[設定]→[Bluetooth]→[GLIDiC TW-5000]で、[このデバイスの登録を解除]または[切断]をタップ

- ④登録・接続をやり直す
→かんたんガイド「登録(ペアリング)・接続する」

ご注意

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

- 絵表示の意味
次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ¹ を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ¹ を負う可能性が想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ² を負う可能性が想定される場合および物的損害 ³ の発生が想定される」内容です。

*1:重傷:失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
*2:軽傷:治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
*3:物的損害:家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指します。

● 禁止・強制の絵表示の説明

	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
	ぬれた手で扱ってはいけないことを示す記号です。

危険

● 火災、やけど、けが、感電などを防ぐために

- 指示
使用中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変形、破損、芯線露出、断線などの異常がみられた場合は、すぐに使用を中止する
異常発生後、本製品を修理しないでください。コネクタやポートがショートする恐れがあります。

バッテリーが漏液したり、異臭がしたりするときは、すぐに使用をやめて火気から遠ざける漏液した液体に引火し、発火、破裂などの恐れがあります。

本製品は、5℃～35℃の環境で使用する場合、対応機器の使用温度範囲については、ご使用の対応機器の取扱説明書をご覧ください。

長時間充電が完了しない場合、充電を中止する過充電の恐れがあります。

- 禁止
電子レンジやIH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしない

指定以外の方法で充電しない

- 次の場所で使用したり保管したりしない

・火気や暖房器具の周辺、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など、高温になる場所や熱のこもりやすい場所

・風呂場やキッチン、加湿器のそばなど、水分や湿気の多い場所、結露が起きる場所

・ほこりの多い場所
・ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所
・布や毛布などをかぶせた状態

コネクタやポートに、導電性異物(ネックレスやヘアピン、鉛筆の芯、金属製ストラップなど)を接触させたり、これらと一緒に持ち運んだり保管したりしない

ほこりが内部に入らないようにしてください。発火、破裂、発熱の恐れがあります。

鋭利な物(釘など)を刺したり、硬い物(ハンマーなど)で叩いたり、踏みつけたりするなど、過度な力を加えない
発火、破裂、発熱、漏液の恐れがあります。

火の中に投入したり、熱を加えたりしない
発火、破裂、発熱、漏液の恐れがあります。

- 分解、改造をしない

- 水などの液体(飲料水や汗、海水、ペットの尿、化粧品、その他の薬剤など)が濡らしたり、ぬれた手で扱ったりしない。また、花瓶や植木鉢、コップ、化粧品など、液体の入った容器の近くに置かない
万一ぬれた場合、使用を中止してください。

警告

● 低温やけどや故障などを防ぐために

- 指示
使用前に、イヤホンと充電用ケーブルのコネクタ/ポート内部に異物がないことを確認し、異物がある場合は取り除く

- 禁止
次の場所で使用したり保管したりしない
・寝具の上
・乳幼児の手の届く場所
・ペットの近く
・ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する可能性のある場所

充電中は、長時間触れない
眠ってしまって意図せず長時間触れたり、本製品をポケットの中に入れてたりしないでください。

注意

● けが、故障などを防ぐために

- 指示
使用しないときは、充電用ケーブルを取り外す
充電用ケーブルを接続する際は、コネクタの向きに注意し、ゆっくりと奥まで差し込む。取り外す際は、必ずコネクタを持って、ひねらずまっすぐ抜く

走行中、運転者がスマートフォンなどを手で持って、通話や操作したり、ディスプレイを注視したりすることは法律で禁止されています。運転中以外でも路切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険が生じる場所では使用しないでください。

子供が使用する場合、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使い方をさせない

● 失明や皮膚傷害などを防ぐために

- 指示
本製品が破損した際、破損した鋭利な物に注意する。また、内部の物質などが漏れた場合、顔や手などの皮膚や衣類に付着しないようにする
万一付着した場合、すぐにきれいな水で洗い流してください。目や口に入った場合、すぐにきれいな水で洗い、医師の診療を受けてください。

本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合、すぐに使用を中止し、医師の診療を受ける

● 難聴などを防ぐために

- 指示
使用する前に、対応機種を音量を下げる
使用中に気分が悪くなった場合、すぐに使用を中止する
- 禁止
大音量にしたり、長時間、連続使用したりしない

電波についてのご注意

- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でだけ使用できます。

- 本製品は、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
・産業・科学・医療用機器
・工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の無線局
- 構内無線局(免許が必要な無線局)
- 特定小電力無線局(免許が必要でない無線局)
・アマチュア無線局(免許が必要な無線局)

- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、およびアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変更するか、使用を中止してください。

- その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、ソフトバンクセレクトショップお客様窓口までお問い合わせください。

警告

- 禁止
本製品の誤動作により重大な影響を及ぼす恐れのある機器の近くでは使用しない
漏液した液体に引火し、発火、破裂などの恐れがあります。

病院や航空機内など、電波使用を禁止されている場所では本製品を使用しない

本製品の電波で医療機器(ペースメーカーなど)や電子機器に影響を及ぼす恐れがあります。

保証・サポート

保証について

お客様は下記保証規定を十分にご理解のうえ、本製品をご使用ください。

保証規定

- 保証内容
1. 本製品同梱の保証書(以下「保証書」といいます)に定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます)内に、適切な使用環境および使用方法で発生した本製品(本体部分のみが対象となり、同梱品・消耗品等は含みません)の故障に限り、無償で本製品を交換いたします。保証期間内外にかかわらず、修理対応はおこなっていません。なお、本製品の的外観・美観等については保証の対象となりません。また、交換させていただいた製品の保証期間は、交換後の製品お引き渡し日より30日間もしくは、交換前の保証期間の残存期間のいずれか長い期間とします。

- 無償保証範囲
2. 以下の場合には、保証対象外となります。
(1) 保証期間を超過した場合。
(2) 保証書および故障した本製品をご提示いただけない場合。
(3) 保証書にお客様の情報の記載がない場合。
(4) 保証書に販売店、購入年月日の記載、もしくは購入証明(レシート・納品書)がない場合。
(5) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
(6) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者らによりお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
(7) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
(8) 通常想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
(9) 「取扱説明書」に記載された内容(危険・警告・注意等を含む)に反した使用をした場合。
(10) 「取扱説明書」に記載されていない機能および品質を理由に交換を要請される場合。
(11) 本製品の消耗部品が自然摩耗または自然劣化していることに起因して故障が発生した場合。
(12) 本製品をご購入いただいた後の輸送中または保管中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
(13) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
(14) 前各号に掲げるほか、故障の原因がお客様の使用方法にあると認められる場合。
(15) その他、交換が認められない事由が発見された場合。

- 交換
3. 交換のご依頼をされる場合は、まず、ソフトバンクセレクトショップお客様窓口(連絡先: 0800-111-2247(通話料無料))までご連絡ください。交換に関する詳しいお手続き方法をご案内いたします。また、ご連絡いただく際に、下記情報をお手元にご用意ください。[必要な情報]
(1) 製品名、製品型番
(2) 故障とご判断した症状・エラーメッセージ(なるべく具体的に)
(3) 発生状況(発生した日・発生した条件等なるべく具体的に)
(4) 発生頻度(発生した回数・発生した時間等なるべく具体的に)
(5) ご使用環境(携帯電話機種名・OS/OSバージョン・周辺機器等)
(6) 返送先(氏名・住所・連絡先[10:00～19:00に連絡がつく電話番号])
(7) 保証書・購入証明(レシート・納品書)
4. お客様窓口にご連絡いただいた後、お客様窓口からご案内させていただく方法に従い、保証書の本製品に添えてソフトバンクセレクトショップサポートセンターまでご送付ください。本製品を送付される場合には保証書にお客様のご住所およびお名前をご記入ください。なお、お客様からいただいた個人情報は、原則として本製品の交換の目的の範囲内で利用させていただきますが、リコールなど本製品の安全を確保するためお客様にご連絡する必要がある場合には、当該情報を利用することがあることをあらかじめご了承願います。その他、個人情報の取り扱いに関しましては、弊社プライバシーポリシーをご参照ください。(URL <http://cas.softbank.jp/privacy/index.html>)
5. 交換のご要請をいただいた本製品について、同種類の製品と交換ができないときは、保証対象製品と同等の性能を有する他の製品(ただし、新品とは限りません)と交換させていただく場合があります。
6. 交換された旧製品等は、いかなる場合でも返却いたしません。
7. 記憶メディア・ストレージ製品等において、ソフトバンクセレクトショップサポートセンターにて製品交換を実施した際にはデータの保全是行わず、すべて粉碎処分するため、データの復旧はできません。

- 免責事項
8. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
9. いかなる場合も本製品の故障またはその他瑕疵に起因する予見の可否にかかわらず特別損害については、弊社は責任を負いません。
10. データの消失または破損等につきましては、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、前2項の範囲で責任を負います。

- 保証規定の変更
11. 当社は、お客様への事前の通知およびその承諾なしに本保証規定の内容を変更できるものとします。この場合、保証の提供条件は変更後の保証内容によるものとします。なお、変更後の保証規定については、当社ホームページ等により通知するものとし、通知によりお客様は同意したものとみなします。

- 保証規定の変更
12. この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。また、本製品の日本国外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。(This warranty is valid only in Japan.)

本製品・本書についてのご注意

- 本製品は日本国内で使用してください。日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、本製品に関し、日本国外への技術サポート、アフターサービスなどは行っておりません。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 本製品を運用した結果の他への影響については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品および本書は、改良などの諸事情により予告なく変更する場合があります。
- Bluetooth®のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、ソフトバンク コーポレーション & サービス株式会社はライセンスに基づき使用しています。
- TM and ©2017 Apple Inc. All rights reserved. Apple, Appleのロゴ、iPhoneはApple Inc.の商標です。
- iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- その他、記載されている会社名、ブランド名、システム名、製品名は一般に各社、個人の登録商標または商標です。

長くお使いいただくために

イヤホンおよび充電用ケースに内蔵されているリチウムイオン電池は、使用したり、日数が経過するにつれ、使用可能時間が短くなります。十分に充電しても使用可能時間が半分以下に低下した場合、新しく製品をご購入ください。使用方法や環境によりご使用できる期間は異なりますが、長期間使用しない場合、次の方法で保管すると、より長くお使いいただけます。

- ・満充電の状態や、バッテリー残量ゼロの状態、長期保管しないでください。
- ・3ヵ月ごとにイヤホン充電用ケースから取り出し、再度収納してみて、イヤホンのLEDが点灯することを確認してください。点灯しない場合、数十分間充電してください。

小形充電式電池のリサイクルについて

本製品には、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。本製品にはリチウムイオン電池が内蔵されているため一般のゴミとして廃棄できません。製品寿命などにより、処分(リサイクル)する場合は、下記までご連絡ください。

- ソフトバンクセレクトショップお客様窓口
TEL: 0800-111-2247(通話料無料)
営業時間: 10:00～19:00(年末年始、特定休業日を除く)

お客様窓口のご案内

製品に関することは、以下にお問い合わせください。
ソフトバンクセレクトショップお客様窓口
 0800-111-2247(通話料無料)
e-mail: sbsinfo@sbb-support.jp
営業時間: 10:00～19:00(年末年始、特定休業日を除く)

販売元: ソフトバンク コーポレーション & サービス株式会社
〒105-0021 東京都港区東新橋1-9-2 汐留住友ビル



2017年12月発行